

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

回答率64%(16人/25人)

公表日: 令和6年 3月 1日

事業所名:リハビリ発達支援ルームUTキッズ新ノロ

サービス種類:児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	一人ひとりが安全に活動できるよう、同時間の療育者と事前に打ち合わせを行い支援内容に合わせてスペースを十分に確保しています。	はい 15人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	<p>広すぎても集中できず丁度いい広さだと思います。広々としていて安全性も確保されていると思います。広いスペースで身体を動かすことができ本人もとても満足して楽しんで行っています。 →引き続き子どもたちの活動に合わせてスペースを確保していきます。</p> <p>室内も良いが、外での遊びを通した訓練も必要では。 →UTキッズ新ノロの療育は、室内でさせていただく療育となっています。UTキッズでの療育のみならず、安心して過ごせるご家族と一緒に、日頃より遊ぶことは子どもたちの成長にとっても大切なことだと思います。ホームプログラムでできる遊びなどをお伝えさせていただきます。</p> <p>スイングが無いので、設置できるのなら願いたい。 →見学時や契約時にお伝えさせていただいております通り、施設の構造上スイング等の吊り遊具の設置はできません。床からの設置で可能な遊具の検討をしていきます。</p>
	2 職員の適切な配置	配置基準の職員配置を行っています。	はい 14人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	<p>毎回違う先生で様々な様子を伺えて良い。勉強会も開いていただけてありがたいです。いつも苦手なことをどのように対応すべきか家でできることなどアドバイスを頂けるので、とても助かっています。 →引き続き、ホームプログラムなどを用いてお子さんに必要な活動や対応策などをお伝えするようにしていきます。</p> <p>臨床心理士が常に常駐しているわけではない →常駐職員については、重要事項説明書に記載している通りです。</p> <p>ただ、中に入って見学できないので、どのような声かけや流れなのかはわからない。 →UTキッズ新ノロは、保護者の方の療育見学は可能とさせていただいておりますので、お気軽に療育室へお入りください。</p>
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	保護者の方への情報伝達などはホワイトボードや待機スペースの壁に提示しています。また、子どもたちへの提示方法として、禁止用語ではなくやってほしい行動を伝えるようにしています。	はい 14人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	<p>ある程度は整っている →できるだけ段差が出ないように環境の整備は行っています。安心してご利用いただけるように、定期的に点検を実施していきます。</p>
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	換気や掃除を行い、心地よく過ごせるように心がけています。定期的に、クリーニング業者を利用して環境整備をしています。	はい 14人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	<p>いつも綺麗な空間で過ごせています。 ある程度は整っている →引き続き、清掃・整備は行っていきます。</p>

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務上困っていることはないが、問題が発生した際は職員間で共有し、PDCAサイクルを活用しています。					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は、現在実施しておりません。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部研修や外部研修を通して、学べる機会を確保しています。					
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	職員間で意見を出し合い、子どもたちのニーズに沿った個別支援計画書の作成を行っています。また、保護者の方ともモニタリングを通して、ニーズや課題の整理を行い、合意形成を図りながら作成しています。					適宜見直していただいています。きちんと面談して頂いたうえで作成して頂いています。モニタリング等で何う話等である程度納得できる。→引き続き、お子さまの段階に合わせて見直しを行い保護者の方と合意形成を図り作成していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	一人ひとりの子どもの段階に合わせて、必要な支援の内容を個別支援計画書に記載しています。	はい 16人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	モニタリング等で何う話等である程度納得できる。→引き続き、お子さまの段階に合わせて見直しを行い保護者の方と合意形成を図り作成していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	児童発達支援に必要な項目の設定を取り入れ個別支援計画書の作成をしています。また、具体的な活動内容も記載しています。					モニタリング等で何う話等である程度納得できる。→引き続き、お子さまの段階に合わせて見直しを行い保護者の方と合意形成を図り作成していきます。
適切	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画書に沿った支援を実施しています。また、保護者の方に計画書の進捗確認を行ったり、日々記録の内容を確認して職員が療育に入ることによって子どもの今の段階に合わせて内容を適宜変更できるように対応しています。	はい 16人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	症例検討を通じて、職員同士で意見交換を行い子どものニーズに合わせて活動内容の立案を出し合っています。					
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇にとらわれず「困り感」の軽減に向けた支援を行っています。また普段より、子どもたちの顔色や様子などを観察し、心身状態に応じた支援をするよう努めています。	はい 16人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	まだ途中段階。見学できないため、実際にはどのように過ごしているかわからない。→UTキッズ新ノロは、保護者の方の療育見学は可能とさせていただいていますので、お気軽に療育室へお入りください。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
切 な 支 援 の 提 供 (続 き)	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員間で遊びの共有をしたり、他職員の療育を見学することで、職員の知識・技術を高め遊びの幅を広げるようにしています。また、新しい遊具や取り組み(バランスストーン・ヨガボール・ダブル・ホームプログラム・手作りなど)のアイデアを出し合い固定化しないように工夫しています。				
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日朝礼を行いその日に行われる支援内容や業務の確認・報告を行っています。また、各担当が活動の留意点、計画書等を確認しています。				
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	各担当が記録をとり、漏れがないように気づいた点や保護者の方との話などを記録に記載し職員間で共有しています。				
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	療育終了後に、日々記録に支援の内容・子どもの様子・評価、反省を分けたうえで記載することで支援内容の検証・改善ができるようにしています。				
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	療育終了後のフィードバック毎に、生活のモニタリングを行っています。またモニタリング内容に対し、支援内容が合うように随時見直しをしています。				
関 係 機 関 と の 連 携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が、相談支援員の方とモニタリングを通して、現状の確認や今後の方針を共有できるように対応しています。また、サービス担当者会議への参加も適宜行っています。				
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は、医療的ケアが必要な方のご利用はございませんが、ご利用があった際には、保育や教育と連携した支援を進めていく予定です。				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	児童の主治医の連絡先や協力医療機関の情報を共有し緊急時の対応に備えています。また保護者同席の通所に限定することで、速やかに適切な対応が行えるようにしています。				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて訪問を行い、情報の共有や環境配慮等伝え連携を図っています。				
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現在、対象の利用児はいません。必要に応じて対応・連携を行っていきます。				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	現状受けることができていませんが、今後研修があれば参加していきます。	/				
	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在交流会の機会は設けていません。イベントなど交流の機会があれば参加していきます。	はい 15人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	参加していないのでよくわからない。できませんという話は聞いたことあるが、交流は無いように思う。 →交流の機会があれば参加していきたいと思います。
	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在行っていません。	はい 3人	どちらとも言えない 11人	いいえ 2人	わからない 0人	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用開始前に利用者負担について説明させて頂いています。分からない事柄に関しては随時お声掛けください。	はい 15人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	説明はしっかりしてくれている。 →引き続き、丁寧に説明していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画書を提示しながら、保護者の方に支援内容を説明しています。また、途中の段階で進捗・遂行度の確認を行っています。	はい 15人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	説明はしっかりしてくれている。 →引き続き、確認しながら説明していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今年度は、集団によるペアレント・トレーニングは実施していませんが、1対1の個別相談を用いて保護者の方への相談援助を行っています。	はい 10人	どちらとも言えない 5人	いいえ 1人	わからない 0人	適宜相談にのってもらえています。説明はしっかりしてくれている。 →必要に応じて適宜実施していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	療育終了後に毎回振り返りをさせて頂いています。お悩みや相談があれば「事業所内相談」で受付させて頂いています。	はい 14人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	説明はしっかりしてくれている。1週間に1回の利用で、情報共有するほどの時間があまりない。 →事業所内相談(1回/月)を活用していただき、保護者の方と子どもたちの情報共有や相談援助を行えるようにしていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの子育ての悩み等に対する相談があれば適宜対応しています。困りごとがあれば気軽に相談できるように努めています。	はい 15人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	説明はしっかりしてくれている →引き続き、説明を行っていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会の実施していません。就学前のお子さんをお持ちの保護者の方には、就学前相談会に参加していただきました。	はい 3人	どちらとも言えない 9人	いいえ 4人	わからない 0人	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情が発生した場合は、内容を記録し管理者が迅速かつ適切に対応できるように努めています。	はい 8人	どちらとも言えない 8人	いいえ 0人	わからない 0人	
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	必要に応じて資料をお渡しするなど視覚的に確認できるものを提示して情報伝達を行っています。	はい 12人	どちらとも言えない 4人	0人	わからない 0人	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	お知らせや毎月の遊びなどは施設出入口に掲示していますが、定期的な会報はできていない状態です。今後Instagram等を活用して情報発信していきたいと思ひます。	はい 7人	どちらとも言えない 8人	いいえ 1人	わからない 0人		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類に関してはシュレッダー、FAX等については名前や住所の一部を黒く塗りつぶす、ファイルは鍵付きの棚に保存するなど個人情報には十分注意しています。データ保存は社内のみサーバーを利用し、個人のUSBメモリなどを使用できない設定にしています。	はい 13人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 1人	わからない。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを使い研修を行っています。また、避難訓練実施後は報告書を作成し保護者室に掲示しています。	はい 12人	どちらとも言えない 2人	いいえ 1人	わからない 1人	わからない。 →避難訓練を実施した際は、お知らせ版に掲示させていただいています。ご不明な点がございましたら、職員にお気軽にお声掛けください。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	火災、地震、防犯訓練を行っています。	はい 8人	どちらとも言えない 7人	いいえ 1人	わからない 0人	
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。	/				
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	「重要事項説明書」の記載をさせて頂いております。やむを得ず身体拘束を行った場合には、至った経緯など詳細を記録し安全管理委員会への伝達を行うようにしています。	/				
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は、保護者の方にアレルギーの有無の確認を行ったうえ、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。	/				
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット、インシデント等が発生した場合には都度報告書を作成しスタッフ全体で共有を図り対応しています。	/				
1	子供は通所を楽しみにしているか	個々の発達段階や特性に合わせた環境支援や対応方法など、お子さんの様子を保護者の方と話し合いながら安心した生活を目指し支援していきます。	はい 14人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	とても楽しみにしています。 とても楽しみにしています。 以前は嫌がっていたが、今は楽しそうに行っている。 →子ども達に楽しんで頂けるよう日々工夫しながら療育を行っていきます。	

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
満足度	2	事業所の支援に満足しているか	お子さんや保護者の方に安心・満足して通って頂ける支援を目指し、これからも知識・技術の向上に努めていきます。	はい 12人	どちらとも言えない 4人	いいえ 0人	わからない 0人
							<p>通い出してから言葉も増え、できることも増えました。</p> <p>ある程度満足はしている。ただ、どこまで子供の為に効果があるのかが結果論になってしまうがわからない。少しでも成長して欲しいと思う親心としては目に見える形で何が出来ようようになったか示してもらえれば安心できると思います。</p> <p>→フィードバック時や相談時に、お子さまの成長を具体的にお伝えできるように努めていきます。また、保護者の方にも安心してご利用いただけるように改善していきたいと思しますので、報告内容に不明な点がございましたらお気軽にお声かけください。</p>

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

回答率36%(9人/25人)

公表日: 令和6年3月1日

事業所名:リハビリ発達支援ルームUTキッズ新ノロ

サービス種類:放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	一人ひとりが安全に活動できるよう、同時間の療育者と事前に打ち合わせを行い支援内容に合わせてスペースを十分に確保しています。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	広くて開放的で活動しやすいと思います。 →引き続き子どもたちの活動に合わせてスペースを確保していきます。
	2 職員の適切な配置	配置基準の職員配置を行っています。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	保護者の方への情報伝達などはホワイトボードや待機スペースの壁に提示しています。また、子どもたちへの提示方法として、禁止用語ではなくやってほしい行動を伝えるようにしています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	換気や掃除を行い、心地よく過ごせるように心がけています。定期的に、クリーニング業者を利用して環境整備をしています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	入口の芳香剤の臭いが強すぎる。無臭の芳香剤にして欲しい。 →以前の物は撤去し、無臭の消臭剤と交換させていただきました。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務上困っていることはないが、問題が発生した際は職員間で共有し、PDCAサイクルを活用しています。					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は、現在実施しておりません。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部研修や外部研修を通して、学べる機会を確保しています。					
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	職員間で意見を出し合い、子どもたちのニーズに沿った個別支援計画書の作成を行っています。また、保護者の方ともモニタリングを通して、ニーズや課題点の整理を行い、合意形成を図りながら作成しています。					
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	一人ひとりの子どもの段階に合わせて、必要な支援の内容を個別支援計画書に記載しています。					はい 9人

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	児童発達支援に必要な項目の設定を取り入れ個別支援計画書の作成をしています。また、具体的な活動内容も記載しています。					
4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画書に沿った支援を実施しています。また、保護者の方に計画書の進捗確認を行ったり、日々記録の内容を確認して職員が療育に入ることによって子どもの今の段階に合わせて内容を適宜変更できるように対応しています。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
5	チーム全体での活動プログラムの立案	症例検討を通じて、職員同士で意見交換を行い子どものニーズに合わせて活動内容の立案を出し合っています。					
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇にとらわれず「困り感」の軽減に向けた支援を行っています。また普段より、子どもたちの顔色や様子などを観察し、心身状態に応じた支援をするよう努めています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員間で遊びの共有をしたり、他職員の療育を見学することで、職員の知識・技術を高め遊びの幅を広げるようにしています。また、新しい遊具や取り組み(バランスストーン・ヨギボード・ホームプログラム・手作りなど)のアイデアを出し合い固定化しないように工夫しています。					ビジョントレーグの機械や、モグラ叩きなど遊びながら、リハビリできる機械を置いて欲しい。 →ビジョントレーグ専門ではないため、本格的な機器の導入は難しいですが、色々な遊びを取り入れ子どもたちが楽しみながら取り組めるように努めています。
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日朝礼を行いその日に行われる支援内容や業務の確認・報告を行っています。また、各担当が活動の留意点、計画書等を確認しています。	/				
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	各担当者が記録をとり、漏れがないように気づいた点や保護者の方との話を記録に記載し職員間で共有しています。	/				
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	療育終了後に、日々記録に支援の内容・子どもの様子・評価、反省を分けたうえで記載することで支援内容の検証・改善ができるようにしています。	/				
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	療育終了後のフィードバック毎に、生活のモニタリングを行っています。またモニタリング内容に対し、支援内容が合うように随時見直しをしています。	/				
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が、相談支援員の方とモニタリングを通して、現状の確認や今後の方針を共有できるように対応しています。また、サービス担当者会議への参加も適宜行っています。	/				

適切な支援の提供(続き)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は、医療的ケアが必要な方のご利用はございませんが、ご利用があった際には、保育や教育と連携した支援を進めていく予定です。					
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	児童の主治医の連絡先や協力医療機関の情報を共有し緊急時の対応に備えています。また保護者同席の通所に限定することで、速やかに適切な対応が行えるようにしています。					
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて訪問を行い、情報の共有や環境配慮等伝え連携を図っています。					
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現在、対象の利用児はいません。必要に応じて対応・連携を行っていきます。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	現状受けることができていませんが、今後研修があれば参加していきます。					
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在交流会の機会は設けていません。イベントなど交流の機会があれば参加していきます。					
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在行っていません。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
保護者への説明	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用開始前に利用者負担について説明させて頂いています。分からない事柄に関しては随時お声掛けください。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画書を提示しながら、保護者の方に支援内容を説明しています。また、途中の段階で進捗・遂行度の確認を行っています。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今年度は、集団によるペアレント・トレーニングは実施していませんが、1対1の個別相談を用いて保護者の方への相談援助を行っています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	療育終了後に毎回振り返りをさせて頂いています。お悩みや相談があれば「事業所内相談」で受付させていただきます。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの子育ての悩み等に対する相談があれば適宜対応しています。困りごとがあれば気軽に相談できるように努めています。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
明責任・連携支援	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会の実施していません。就学前のお子さんをお持ちの保護者の方には、就学前相談会に参加していただきました。	はい 5人	どちらとも言えない 4人	いいえ 0人	わからない 0人	されているが参加出来ていない。 →保護者勉強会や茶話会などの実施を検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情が発生した場合は、内容を記録し管理者が迅速かつ適切に対応できるように努めています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	無理な事は無理と言いきられる所がある。 →保護者の方よりいただいたご意見等は一度持ち帰り事業所内でしっかり検討した上でご返答させていただくように努めています。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	必要に応じて資料をお渡しするなど視覚的に確認できるものを提示して情報伝達を行っています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	欠席者が、多くでたときの、振替案内をラインなどで教えて欲しい。 →現在、お知らせツールの導入を検討しております。決まりましたら、改めてご報告させていただきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	お知らせや毎月の遊びなどは施設出入口に掲示していますが、定期的な会報はできていない状態です。今後Instagram等を活用して情報発信していきたいと思っています。	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	ホームページがあるか分からない。 →出入口横の壁にQRコードを添付したお知らせを掲示させていただいております。お時間のある時に、ご確認ください。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類に関してはシュレッダー、FAX等については名前や住所の一部を黒く塗りつぶす、ファイルは鍵付きの棚に保存するなど個人情報には十分注意しています。データ保存は社内みのサーバーを利用し、個人のUSBメモリなどを使用できない設定にしています。	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを使い研修を行っています。また、避難訓練実施後は報告書を作成し保護者室に掲示しています。	はい 8人	どちらとも言えない 0人	いいえ 1人	わからない 0人	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	火災、地震、防犯訓練を行っています。	はい 6人	どちらとも言えない 2人	いいえ 1人	わからない 0人	週1で1時間のカリキュラムなので、訓練をしているかどうかはわかりません。 →避難訓練を実施した際は、お知らせ版に掲示させていただいております。ご不明な点がございましたら、職員にお気軽にお声掛けください。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。					
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	「重要事項説明書」の記載をさせて頂いております。やむを得ず身体拘束を行った場合には、至った経緯など詳細を記録し安全管理委員会への伝達を行うようにしています。					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は、保護者の方にアレルギーの有無の確認を行ったうえ、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底					
満足度	1	子供は通所を楽しみにしているか	はい 8人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	毎回学童と同じく楽しみにしています。 →引き続き、子ども達に楽しんで頂けるよう日々工夫しながら療育を行っていきます。
	2	事業所の支援に満足しているか	はい 9人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	